

第5回 鼓ヶ浦中学校学校運営協議会（議事録）

令和6年2月6日（火）

16：30

鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校2年教室

1 学校運営委員長挨拶

2 学校長挨拶

3 教育指導課より

□ 鈴鹿市部活動方針について（説明）

- ・鈴鹿市における部活動地域移行に向けたこれまでの進捗状況報告として、休日の学校部活動の地域移行に係るスポーツ・文化芸術活動の一体的な整備予定について説明。

4 協議事項

(1) 活動の振り返り

□ 第4回校区合同学校運営協議会（11/1）について

- ・各グループにおける議論は活発に行われていたと思うが、議事録の残し方や、方法に改善の余地があり、やりっぱなし感がある。

□ 校区人権フォーラム（12/1）について

- ・小中学生が一緒のグループになり、議論の中でも中学生が上手にリードしてくれていた。貴重な体験だったと思う。
- ・フォーラム内でのテーマに『SNSを通してのトラブル』とあるが、実態として、そんなにトラブルは多いのか、また中学生のスマートフォン等の所持率も高いのか？

(2) 学校関係者評価について

【特色ある教育活動の創造】

○不登校になる生徒は、中学校になってからそうなるのか？

- 個々で違うが、小学校から引き続き不登校になる子どももいれば、中学校になり、別室登校などから少しずつ改善傾向の子どももいる。中学校入学後に、人間関係の悩みから不登校になる場合もあり、学校では早期発見、早期対応を心がけている。

○資料内容を見るだけでは、評価をするのは難しい。数値的に矛盾があると思うところだけ意見を書いた。もう少し自己評価書の内容をシンプルにしてもいいのではないか？

【開かれた学校づくり】

- 通信等を地域回覧してもらうのが再開され、学校の様子がわかりやすくなった。

【組織力の強化と人材育成】

- 時間外労働時間の増加原因の1つに、行事前等の準備業務が多いが、担当の先生に負担が行き過ぎないように、生徒の主体的な活動を可能な範囲で取り入れてはどうか。

○委員が一度でも、生徒と話す機会を設ける場があるとよい。

- 部活動の地域移行の取組みにおいては、本年度の実績で子どもの感想

なども取り入れて欲しい。

5 その他，連絡等

- (1) 学校だよりNo14～18の配布
- (2) 次回の学校運営協議会について
第6回学校運営協議会 3月 8日（金） 16：30～ 会議室
- (3) その他
 - ・来年度に向けての本会の持ち方について、次回の学校運営協議会で令和6年度の日程調整をする予定。
 - ・来年度委員について
継続して委任をお願いするが、諸事情等により難しい場合は事前に学校長まで申し出て欲しい。
- (4) 防災学習の紹介と3月大津波避難訓練の案内
 - ・3月12日（火）午後に訓練を行うにあたり、第1学年の防災学習の紹介と地域の方にも参加の案内。

6 教育委員会より

- ・自己評価書→学校関係者評価書として、委員にとってわかりやすい評価内容や専門用語をわかりやすい言葉に変更していくことで、評価しやすいものになるのではないか？
- ・子どもの様子を観る機会があったので、そうした行事に参加にすることで委員も評価でき、様子を参観した後に学校と委員が協議する機会があればいい。
- ・関係者評価は来年度の学校の方向性の基になり、行動計画につながるため、様々な意見がいただけるような協議の場にしてほしい。
- ・防災学習の取組を紹介していただき、地域の皆さんもぜひ参加し、子どもたちの様子を見ていただきたい。